

# 福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所協会会長賞」受賞  
TBSラジオ『メイ』のいきいきモーニング 取材紹介施設

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定  
350-0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一  
特定非営利活動法人 福音の園・埼玉事務局  
☎049-230-1111(FAX230-1112)

## ご家族の声

### 感性を大事にして下さり感謝

生活の全てを父頼りだった母は、父が亡くなる  
と心細さと不安感から、あらゆる面でサポートが  
必要になりました。姉妹それぞれ同居が困難な中、  
どうしたらこの先、母が安心して生活できるか悩  
んだ末、グループホームを選択、福音の園を第一  
希望で入所を待ちました。

私たちが幼い頃の母は、病気がちで入退院を繰  
り返し、退院して来ると割烹着を着て、嬉しそう  
に台所に立っていました。「一緒にかけっこをし  
たいなあ」といつも思っていました。体調がいい  
と頼まれた和裁を、ラジオを聴きながらせつせと  
こなし、家計簿や日記を書くことが日課でした。  
親切にして下さる友人には恵まれ、福音の園で  
も思いがけず、八六歳で新しい友人ができ、いつ  
も一緒に行動している姿は、ほほえましく新鮮な  
驚きです。感性を大事にして下さる福音の園に感  
謝しております。

(小林芳枝・二女 鈴木博子)

## 共用型デイサービス 事業認可

二月一日「デイサービス 福音の園・川越」が事業  
認可されました。通常のデイサービスは、「通い」  
利用者を「別室・別プログラム」でお世話します。  
当園では、十八名の入居者とご一緒に過ごしてい  
ただく「共用型」です。デイサービス利用者として入居利  
用者との穏やかな関係づくりが大切になります。  
スタッフ全員、初めてのこと。当園理念と方針に立  
って、両ご利用者のお世話をさせていただきます。

## 生活づくりのパートナーを目指すー当園方針説明

### 模範回答しなかったHさん

グループホーム福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳  
「生活づくりのパートナーを目指す」が、二十  
名のスタッフで共有する三つの基本方針の一つ。  
「私たちスタッフは、画一的な支援の押し付けに  
ならないようにしながら、お一人ひとりの『生活  
づくり』をお手伝いします。」と、ご家族に説明  
している。ご利用者が各々他人と比較したり競つ  
たりすることなく、一人ひとりの精神的な自立  
(生活づくり)が目標となる。比較することが許さ  
れるのは、以前の自分、過去の自分に対して現在  
(今日という日)をいかに感謝できるか、である。

※※※※※※※※※※※※※※

ご利用者は、要介護認定を受けたことを証明す  
る「介護保険被保険者証」を持参している。認定  
の有効期間満了が近づく、調査員による更新認  
定のための聞き取り調査がホームで行なわれる。  
最初にご家族、次にホーム担当者、最後にご本人  
という順である。

私がHさんの聞き取りに立ち会った時のこと。  
質問調査の目的がHさんに説明された上で、調査

員が尋ねた。「Hさん、お誕生日とお年(年齢)を  
教えて下さい」「何でそんなこと聞くのよ、調べ  
たらわかることでしょう。失礼しちゃうわね。プ  
ライドを傷つけられたわ…」とHさん。「大変失  
礼いたしました。お気を悪くされたら赦して下さい  
い。ところで、Hさんがお住まいになっているこ  
こは、何という所ですか」「何でそんなこと聞く  
のよ、調べたらわかることでしょう。失礼しちゃ  
うわね。プライドを傷つけられたわ…」。

Hさんが退室した後、同席していたご長男の青  
ざめた表情を察したベテラン調査員が意外なこ  
とばを口にし、張り詰めた空気が一変した。

「これまで数え切れない位大勢の方を調査して  
きました。皆さん、立派に『模範回答』をして下  
さいました。そのために後日改めて、ご家族に電  
話でもう一度お尋ねしなければなりません。H  
さんも、息子さんやホーム長さんが同席された  
中で普通なら模範回答をして下さるところなの  
に、ご自分のお気持ちを率直に答えて下さいまし  
た。それは、このホームで抑圧されることなくお  
過ごしになっているからなのでしょう。Hさんに  
とって本当に幸せな所にお住まいなのだ、と安心  
しました。」

ご長男の目が潤んでいた。私もまた、介護保険  
の基本理念である「利用者本位」を大原則に、認  
知症高齢者の特性を踏まえ、尊厳の保持を当園の  
「理念」と「方針」に盛り込み、その理念の一つ  
「心に触れる優しい支援の実践」が、このような  
形でHさんの中に形成されつつあることを目の  
当たりにし、感謝した忘れられない調査日だった。

## 御礼

リンゴ 岸田 民雄様(静岡県焼津市)  
みかん 植田 行子様(千葉県南房総市)